

第7回豊山町中学校制服検討会議 議事録

- 1 開催日時 令和5年4月20日(木)
午前10時30分～午前11時40分
- 2 開催場所 豊山町社会教育センター 2階 研修室2
- 3 出席者
志水小学校校長 近藤良江(委員長)
豊山中学校校長 篠田弘男
豊山中学校養護教諭 竹内哲子
豊山中学校教諭 木納一輝
豊山小学校校長 杉直哉
豊山中学校PTA顧問 木野太一
志水小学校保護者代表 太田真理子
スクールカウンセラー 平野真紀子
志水小学校生徒指導主任 舘野充雄
(事務局)
教育長 北川昌宏
教育委員会事務局長 安藤憲司
教育参事 小出泰司
学校教育課長 菊地智行
教育専門員 小坂井美衣
学校教育グループ長 山永五香
(マスターメーカー)
株式会社トンボ名古屋支店 今田真
株式会社トンボ名古屋支店 志水衣吹
- 4 欠席者
新栄小学校校長 松永千鶴(副委員長)
豊山小学校PTA会長 荒尾竜也
新栄小学校PTA会長 横田康宜

5 傍聴者 なし

6 議題

- (1) 新制服デザイン投票の実施について
- (2) 新制服のデザイン案について
- (3) ボタンデザイン案について

7 会議資料

- 資料1-1 新制服デザイン投票の実施について
- 資料1-2 保護者向け文書案
- 資料1-3 中学校新制服デザイン投票案（中学生・保護者用）
- 資料1-4 中学校新制服デザイン投票案（小学生用）
- 資料1-5 小中学校配布文書案
- 資料1-6 新制服サンプル展示スケジュール案
- 資料2 エンブレムデザイン案（マスターメーカー提案資料）
- 資料3 ボタンデザイン案（マスターメーカー提案資料）

8 議事内容

【委員長・副委員長の選出】

- ・委員長であった豊山小学校校長千田委員が令和5年3月で定年退職したため、豊山町中学校制服検討会議設置要綱第4条の規定に基づき、改めて委員長を選出した。委員の内から互選により、志水小学校校長近藤委員が委員長に選出された。また、委員長からの指名により新栄小学校校長松永委員が副委員長に選出された。

【議事録署名委員】

- ・委員長により、木納委員が指名された。

【（1）新制服デザイン投票の実施について】

- ・資料1-1から1-6により、新制服デザイン投票について事務局説明。

委員長：前回のアンケートの際に滞りは無かったか。

事務局：特にない。

委員：小学生の保護者が、中学校に見に行っても良いか。

委員長：資料1-2では「お子さんが在籍している学校」となっている。

委員：展示の期間が少し短いのではないか。

委員：学校に誰でも入れてしまうのは少し怖いと思う。

委員長：本校は門を閉めるので、展示時間内は門番が必要だと考えている。

委員：役場などには置かないのか。

事務局：一般の方には投票権が無いので、今のところ設置の予定はない。

委員長：役場と学校、両方に設置は難しいか。

マスターメーカー：生地の都合上、サンプルは1体ずつになるため難しい。

委員：この展示時間だとフルタイム勤務の方が見に行くことが難しいと思う。

委員長：役場は時間外には閉まるか。

事務局：17時15分が閉庁時間となっている。

委員：15時半以降は児童がいない時間なので、後ろに延ばすと良いか。

委員長：教職員の勤務時間が延びてしまう。1日程度、社会教育センターに設置できないか。

事務局：検討する。

委員長：投票締め切りが5月11日だが、延長はできないか。

事務局：仕様書開示スケジュールの兼ね合いから、延長は難しい。集計から決定にも時間が必要だと考えている。

委員：保護者宛て文書に写真を載せることはできるか。

事務局：アンケートフォームの送信と併せて写真を送付する。

委員：児童生徒はどの時間帯で見るのか。

委員長：各学校で投票実施時に見に行くようにする。

委員：生徒向けには昇降口に置くことを考えている。

事務局：4月24日（月）の中学校PTA総会で保護者向けに展示する予定である。

資料1-2の内容は保護者向けの展示時間となる。

【（2）新制服のデザイン案について】

- ・資料2及び前回会議の資料1により、新制服のデザイン案の修正点を事務局及びマスターメーカーから説明。

事務局：前回会議で話題に挙がったリボンネクタイの色選択制について販売店からヒアリングを行ったところ、リボン、ネクタイは買い取り販売となり半年前を目途に販売数を予想して発注を行うことになるが、合わせて6種類となると予測が難しく希望の商品を購入できない方がでてくる可能性がある。また直前期の発注では、工場の都合上リボン、ネクタイだけ間に合わなく恐れがあることから、できれば避けてほしいと要望があった。マスターメーカーも、リボン、ネクタイは耐用年数3年程度を想定しているとのことであった。前回の会議の中でも、一色指定が望ましいというご意見もあった。以上のことから、制服のリボンネクタイは、いずれか一色の指定とさせていただきたい。

委員：（同意）

(Aタイプの修正案について)

委員：エンブレムより2本線のほうがぱっと見た感じの豊山らしさがある。

委員：他の学校にはないデザインなので、エンブレムよりラインが良い。

委員：2本ラインのほうがB、Cタイプと比べたときに違いが出ると思う。

委員：どちらかといえば、エンブレムが良い。

委員：子どもはエンブレムを好むと思うが、大人は歴史がある2本線が好きな方が多そう。普段、生徒は名札を付けるのか。

委員：校内では名札を付けている。

委員：現在の名札は、黒い台布があり、安全ピンで付ける形である。

委員：2本ラインは、ぱっと見て豊山とわかる。最近、商工会の集まりで30代から60代の方と制服の話になり、袖口の2本ラインの話題になった。豊山らしさとして引き継ぐと良いのではと思う。

委員：2本線とエンブレム両方付いているのも良いのではないか。

委員：エンブレムが無いとパイロットっぽいデザインだと思う。エンブレムがあると学生らしさが出ると思う。

マスターマーク：両方付くと、情報量が多くなるかと思う。

委員長：どちらかということになると、2本ラインの方が良いという意見が多いようなので、2本ラインのみのデザインとすることでよいか。

委員：(同意)

(Bタイプの修正案について)

委員長：Bタイプのネクタイについては、修正案のとおり校章の柄にするということによろしいか。

委員：(同意)

委員長：エンブレムのデザインはどれが良いか。

委員：校章と2本ラインを合わせたデザインが良いと思った。ネクタイとの統一感も出ると思う。

委員：私もシンプルな校章と2本ラインを合わせたデザインが良いと思う。

委員：Bタイプは明るいイメージなので、私は青いエンブレムが合うと思う。ネクタイの色と合いそうである。AタイプやCタイプと雰囲気を変えるためにも、明るいデザインがあっても良いかと思う。

委員：校章と二本ラインのものが良いと思う。校外学習等の引率時に、遠くから見たときにも2本ラインがある方は識別性が高いと思う。

委員：私も二本ラインが入ったものが良いと思う。

委員：私も同じ意見である。

委員：青いデザインの方が合うと思う。

委員：ネクタイ・リボンとの組み合わせから、青いエンブレムが合うと思った。

委員長：挙手で確認してよろしいか。

委員：（校章に2本ラインのエンブレム5名、青いエンブレム4名）

委員長：では2本ラインが入っているエンブレムのデザインとする。

（Cタイプの修正案について）

委員長：CタイプのエンブレムもBタイプと同じデザインでよいか。

委員：（同意）

委員長：ではこの3案により投票の実施を行うこととする。

【（3）ボタンデザイン案について】

・資料3により事務局説明。

委員長：飛行機のデザインは「TO」だけでよいか。

委員：豊山のTOと、英語の「to」のどこかへ向かうと意味が掛け合わせることができると思った。

委員長：Tだけにすることも考えられる。

委員：生徒が考えたデザインをできるだけ活かしたい。

委員：ボタンの実物も見られるか。

マスターメーカー：本物ではないが、実物大の見本が本日持参したサンプルに着けてある。

委員長：技術的な都合で、生徒が描いたデザインをそのまま実現することは難しいということだが、作者による説明文は投票のときに入れるか。

委員：入れた方がよいと思う。

委員：飛行機のシルエットは変えられるか。3つの案の中で、中央のシルエットが良いと思った。

マスターメーカー：中央のものに修正する。

委員長：では、いただいた意見をもとに、中学校と事務局、マスターメーカーで調整をお願いします。

【その他】

事務局：次回の検討会議は5月23日火曜日に開催する。デザイン投票の結果等を議題とする。

上記のとおり令和5年度第7回豊山町中学校制服検討会議の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、委員長及び委員が署名する。

令和5年5月23日

近藤委員長

木納委員